



(レクリエーションスポーツをさわやかな生活の中に)

発行
 青梅市教育委員会
 青梅市東青梅 1 - 11 - 1
 電話 0428 - 22 - 1111

編集
 青梅市スポーツ推進委員協議会
 企画広報委員会

こんにちは、スポ推 です！

青梅市スポーツ推進委員協議会（スポ推）は青梅市から委嘱された非常勤公務員として、地域のスポーツ・レクリエーションの普及、振興を図る活動をしています。

青梅市内の各地区 11 の支会から選出された 25 名で、青梅市事務局による運営協力のバックアップを頂きながら活動しています。

令和7年度 青梅市スポーツ推進委員 紹介

今年度から新メンバーが加わりスポーツ推進委員として活動に参加しています。

ご活躍を期待します。

第8支会 原島 茂

4月から行事に参加しています。
これからよろしくお願いします。



活 動 報 告

第4回 青梅市ポッチャ交流会

令和7年6月1日（日）

6月1日（日）、住友金属鉦山アリーナ青梅にて「第4回青梅市ポッチャ交流会」が開催されました。市内から 38 チーム・155 名が参加し、年齢や性別を問わず多くの方が熱戦を繰り広げました。見事優勝を果たしたのは下長淵 GG2 チーム。優勝・準優勝チームには、令和7年度東京都市町村ポッチャ大会への出場権が授与されました。

試合中の真剣なまなざし、投げ終えたあとの笑顔、そして時折交わされるやさしい言葉。ボールだけではなく、思いやりも行き交う場所——そんな空間で、心に残る出来事がありました。ある試合中、対戦チームの高齢者の方が、お手洗いにきたそうにされているのに気づいた対戦相手のチームの選手が、自然と声をかけ、付き添い、介助を行いました。スタッフでも家族でも

ない立場でありながら、ごく自然な行動として手を差し伸べたその姿に、周囲の人々も心を打たれました。それは特別なことではなく、ただ「困っている人がいたから手を差し伸べた」だけのこと。でも、その一瞬が、試合以上に心を通わせる時間だったように思います。

競技を通じて、思いやりやつながりが生まれる、心温まる交流会となりました。ご参加・ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。
(第11支会 石上 憲志郎)



広域地区別研修会「第7ブロック」

令和7年8月23日(土)

8月23日(土)に東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会「第7ブロック」が、あきる野市秋川体育館で開催されました。この研修会は1年に一度、西多摩のスポーツ推進委員が一同に集まり行われる研修会です。今回は、国立大学法人 東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系、准教授、久保田浩史先生と補助講師、長瀬あゆみ先生(岐阜県警察学校職員)をお招きし「スポーツから考える自己防衛」をテーマに講演が行われました。お二人とも柔道の型で全国2位の方です。

レクリエーションとして、「柔道要素を取り入れた運動遊びとリズム柔道」としてレクチャーを受けました。柔道要素とあるように、大外刈り、受け身等の柔道のわざを取り入れた運動をペアの方と一緒にを行います。畳の上で、ペアの方と手を組み体を動かす事は最近なかなかないのでとても新鮮でした。講師は最近の子どもたちの運動能力の低下や大人のコミュニケーション能力の低下、他者との関わりが苦手な方が多い等問題視されていました。このリズム柔道をとおして、子どもたちにも相手を感じ楽しく体を動かすことを広めています。他の市町村のスポーツ推進委員の方々とともに久しぶりに交流できとても有意義な時間でした。
(第1支会 荒井 早苗)



青梅市障がい者と家族のスポーツ大会2025

令和7年9月28日(日)

9月28日(日)、障がい者と家族のスポーツ大会が開催されました。当日は約180名の参加者が集い、笑顔あふれる一日となりました。玉入れ、ボッチャ、フロアホッケー、パラバレーン、ボウリングやパンつかみ競走など、誰もが楽しめる種目で汗を流し、大きな声援が飛び交いました。

参加者は家族や友人と交流を深め、スポーツの楽しさを再認識しました。温かい雰囲気の中で、参加者同士の絆が深まり、会場は一体感に包まれました。

(第11支会 石上 憲志郎)

**スポーツ DAY 青梅2025**

令和7年10月13日(月・祝)

10月13日(月・祝)、「スポーツ DAY 青梅2025」が盛大に開催されました。秋晴れのもと、住友金属鉾山アリーナ青梅や、市民球技場などの運動施設で多彩なスポーツ体験や競技が行われ、子どもから高齢者まで延べ5,243名が参加。家族や仲間と一緒に体を動かし、笑顔あふれる一日となりました。

スポーツ推進委員は、ボッチャとモルックの体験を担当しました。体験希望者が途切れることなく、初心者にも楽しんでもらうことが出来ました。

参加者からは「久しぶりに汗をかいて気持ちよかった」「新しいスポーツに挑戦できた」との声も。市民の健康づくりと交流の輪が広がる、青梅らしいイベントとなりました。

(第11支会 石上 憲志郎)



救命救急講習会

令和7年10月18日(土)

スポーツ推進委員が受講する救命救急講習会を10月18日(土)に市役所で実施しました。青梅市で開催するスポーツイベントには高齢者を含め多くの方々が参加しますので、万一の事故に備えてスポーツ推進委員も救命救急の実技と知識を身に付けるのが狙いです。

指導は青梅消防署から隊員の方に来ていただきました。思ったより体力が必要で、自分の体力のなさを実感した日でもありました。皆真剣な面持ちで受講していました。(第3支会 相原 敏治)

**第34回 西多摩地域広域行政圏スポーツ大会****スポーツフェスタ**

令和7年11月15日(土)

老若男女問わず楽しめるニュースポーツのイベント「西多摩地域広域行政圏スポーツ大会スポーツフェスタ」が11月15日(土)にあきる野市の横川観光ファインプラザにて開催されました。

今年は、ボッチャ、ドッチビー、ラダーゲッター、ペタンク、モルック、スポーツ輪投げ、卓球バレー、ゴールボールの8種目をご来場いただいた皆さんに体験していただきました。

青梅市はボッチャを担当。ほとんどの皆さんがご存知でしたが、初めての方もまだまだいらっしやいました。そして、今年もご当地キャラが勢揃い！なんと、卓球バレーにも挑戦していました！たくさんの声援が飛び交う中、その可愛らしい姿に皆さんの笑顔もいっぱい溢れ、会場のボルテージもマックス！大人も子どもも一緒になって大歓声を上げていました。

どなたでも気軽に楽しめるニュースポーツです。運動に自信のない方も是非一度来てみてください！
(第8支会 森 真紀)



※今年度前半の活動報告です。

次回は令和8年春に後半の報告をお伝えする予定です。

お楽しみに!!